



飯塚警察署だより

【問合先】福岡県飯塚警察署 ☎21・0110



その電話、ちょっと待った！

キャッシュカードをすり替える手口にも要注意！！

①

今から家に行く

〇〇警察署の者です。詐欺グループを捕まえたら名簿に名前があった

キャッシュカードと暗証番号を書いたメモを用意して欲しい

突然警察から電話が！

②

警察です！

二七警察官はキャッシュカードとメモを受け取り、封筒へ入れます。そして「封筒を封印するために印鑑が必要」と言って被害者に印鑑を取りに行かせます。

③

すり替え

被害者が印鑑を取りに行っている間に、別に用意していた封筒にすり替えます。すり替えた封筒に印鑑を押して封印します。

※封筒の中身は無関係のポイントカードなど

④

二七警察官は、この封筒は大切に保管しててください

と言って立ち去り、すり替えたキャッシュカードを使って現金を引き出すのです。

防犯ポイント

- ①**

警察官や金融庁職員が、電話で暗証番号を聞くことはありません。

②

絶対に他人にキャッシュカードや通帳を渡してはいけません。

③

少しでもおかしいと思ったら、家族や周囲の人、警察に相談しましょう。



地域包括支援センターだより

【問合先】桂川町地域包括支援センター（桂川町総合福祉センター内） ☎65・4401

◆地域包括支援センターでは消費者被害にも対応しています◆

おかしいと思う電話がかかってきた、騙されたのではと不安を感じる事があれば、地域包括支援センターまでご相談ください。警察や消費生活センター等と連携して、高齢者の皆さんの権利を守ります。

もし契約してしまっても…

クーリング・オフという制度があります。訪問販売や電話勧誘など特定の取引で契約した場合、契約書面を受け取った日から一定期間内であれば、無条件で契約を解消することができます。

認知症の症状が見られる場合には…

今後の消費者被害を防ぐために、成年後見制度や日常生活自立支援事業の活用を考えましょう。



最近は手口が巧妙化しており、怪しさを感じる暇もなく、事件に巻き込まれてしまうケースが増えてきているようです。だまされたことに気づきにくいので、通帳やキャッシュカードなどのお金の話がでた時は、すぐに返事はせず、家族や周囲の人に確認し、まずは相談しましょう。

